

福島県水田農業産地づくり対策等推進会議
令和元年度 第4回総会議事録

令和2年1月23日

福島県水田農業産地づくり対策等推進会議
令和元年度第4回総会議事録

日 時：令和2年1月23日（木）14：00～
場 所：福島県庁本庁舎「総務委員会室」

議事の経過及び内容

午後2時、J A福島中央会岩本部長（以下事務局長）の司会により、以下の順序に従って総会が進められた。

1. あいさつ

橋本正典会長（J A福島中央会 常務理事）

2. 議長選出

事務局長から、慣例により橋本会長が議長を務めることを提案。議場に諮り、議場の承認を得て会長が議長の就任あいさつをし、議事に入った。

3. 議事録署名人及び書記の選任

議長から議事録署名人及び書記の選任について議場に諮ったところ、議長一任に異議無しの意見があり、議事録署名人には全国農業協同組合連合会福島県本部太田米穀部長、福島県担い手育成総合支援協議会河嶋会長、書記にJ A福島中央会営農・農政部農業振興課一條を選任した。

4. 定足数確認

議長から本総会の定足数について報告を求められ、事務局長より会員団体数11団体のところ、代理出席、委任状出席を含め全員出席により、総会の定足数に達していることを報告した。

5. 報告事項

「報告第1号 水田農業をめぐる情勢」、「報告第2号 令和2年産米の地域の合理的な単収の設定」について議長から、事務局に報告を求めた。

報告事項説明

報告第1号を事務局長より説明。

報告第2号を県農林水産部水田畑作課松浦課長より説明。

議長より議場に意見・質問を求めたが、特になく議事に移った。

6. 議 題

議長より「令和2年度水田フル活用ビジョンの考え方および今後の推進（案）」について事務局からの議案説明を求めた。

議案説明 県農林水産部水田畑作課松浦課長

議長より議場に意見・質問を求めたところ、福島県佐藤技監より発言があった。

福島県農林水産部佐藤技監

内容についてはこれでいいが、「天のつぶ」が主食用米・備蓄米・飼料用米と様々なところに出てくる。主食用米でも業務用米での取り扱いということが示されている。「天のつぶ」はJAグループからの寄付も受け開発した、良食味で本県期待の品種であり、ブランドとして確立したい品種である。

一方、肥料をやるといくらでも収穫できるため、業務用、備蓄米、飼料用米でも活用できる。このような状況で主食用米としてのイメージアップをどのように図っていくのか、今後の検討にあたり関係者の協力を願いたい。

議長

ご意見ということで良いか。

福島県農林水産部佐藤技監

良い。

議長

事務局から特に発言はあるか。

県農林水産部水田畑作課松浦課長

対応について、今後関係者と検討していきたい。

議長より議場に意見・質問を他に求めたが無かったため、挙手による採決を求めたところ全員賛成のため「議案第1号」は可決承認された。

議長より「議案第2号 令和2年度産地交付金（案）」について事

務局からの議案説明を求めた。

議案説明 県農林水産部水田畑作課松浦課長

議長より議場に意見・質問を求めたが特になかったため、挙手による採決を求めたところ全員賛成のため「議案第2号」は可決承認された。

以上、この議事録が正確であることを証明するため、議長及び議事録署名人がここに署名し、押印する。

令和2年1月23日

議長

福島県水田農業産地づくり対策等推進会議 会長

議事録署名人

全国農業協同組合連合会福島県本部 米穀部長

議事録署名人

福島県担い手育成総合支援協議会 会長